日 高 地 区 概 況

令和 5 年9月1日現在 世 9,357 数 2 1,4 2 3 人 男 10,462 女 10,961

※この概要は日高支所管内の統計による

り で 流 あ

ラジオ

体操を記念し、

ばを記念し、日立市一斉郎氏が考案したラジオ

この日は日立市出身の遠山 た最初の日曜日の7月23日、

小中学校が夏休みに入っ



4年ぶり

第2 4号

令 和 5 年 9 月 20日 発 日 高学区市民自治会 http://www.net1.jway.ne.jp/hitaka.com/ 編集責任者 源 田

印 印 刷

おんもさ祭り開催 ゆりのき通りに1万人の

9で、市民自ので、市民自ので、市民自ののき通いののき通いのき通いで、市民自 日

当祭りは、市民自治会本祭り」が、開催されました。治会主催の「日高おんもさ 部支部役員が中心になって、



ひと、ひと、ひと、で賑わう

準備から本番、掛けし、実行委

団体

ジショー、

路上パフォー 子供広場な

ンス、模擬店、

実行委員を募り、 :や小中学生にも声

片付けまで

4

おんもさ名物、

焼き鳥8

焼きそば千5百食は、

どこも大盛況でした。

250人を超える実行委員

年ぶりに開催された今回も、 住民の手で作られます。

が集まり、猛暑の中、

汗だ

には売り切り、お客さんか祭り終了2時間半前の6時

くで働き楽しみました。

7が来場し、多彩なステー

酷暑にもめげず

当日は、1万人を超える

苦情が出るほどでした。 ら「売り切れ、早すぎ」

来場者からは、

「手作り

イチ、 サンッ

いの雰囲気が満ちており、のお母さんなど和気あいあのお母さんなど和気あいあからないるお年寄りや、

い夏の1日が始まりました路につくお年寄りなど、 プを押してもらおうと集ま を動かしていました。 って来る子どもたちや、 夏の1日が始まりました。 体操が終わると、スタン

分には約40名もの参加者ラジオ体操が始まる6時

が30

朝の6時過ぎから三々五々 センターのグラウンドには

「域の方々が姿を見せ始め、

らの指導 に従って 大きく体 ラジオか

ていましたが、コロナ禍で年から毎年夏休みに開催し 今回4年ぶりの開催となり 平成23年の東日本大震災の 小学校PTAの協力を得て、 くりを目指して、 令和2年から3年間は中止、 市民自治会が主催し、日高 「夏休み日高っ子体験村 酷暑にもめげず5、 たくましい日高っ子づ 日高学区 6



水鉄砲でおおはしゃぎ

校探検、 が見られましたが、後半に最初は班の協力にも不安 気に過ごしました。 間づくりの一泊二日間 びと協力作業を通しての は明るい仲間の絆がみられ、 生48人が参加、 づくりの一泊二日間を元と協力作業を通しての仲採検、飯盒炊飯など、遊体験、地域探検や夜の学ールハウスを作っての宿 災害時の避難所にダンスが参加、8班に分か

○日本最古の地層の 10月21日(土) 芋5 〇ひよっこひたか 10月19日(木)~25日展」と特別講演会他 9月24日(日):10月22日 日高交流センター 芋掘 「岩石 収

○グラウンドゴルフ大会○グラウンドゴルフ大会 ○三世代文化祭 日高文化協会 日高交流センター511月3日 (金)~5 月3日 (金)~5 H 日

日高学区高齢者クラブ連合会

月19日(木)~25日(水)

はしゃぎ、スイカ割りで思自分で作った水鉄砲遊びに

り盛

により中止になりました。 8月9日の役員会は都合

けど、よくできた。来年もかれました。参加した実行とってもいい」との声が聞 聞かれました。 とってもいい」との声が 見る人も楽しめる内容で、 者お年寄りまで、 の協力の大切さ、 な体験の楽しさ、 (2・3ページに写真特集) 参加者の感想文には、 子」になりました。 仲間同士 体験村を やる人も が多く

してくれた人々への感謝が事故無く過ごせるよう準備 綴られました。

頑張った日高

(9月21日~11月20日)

〇再生資源休日拠点回 高学区市民自治会 冝

広報HITAKA 日高学区市民自治会 広報HITAKA (3) 第214号 日高学区市民自治会 令和5年9月20日 令和5年9月20日 第214号 (2)

小木津浜の風流物が今年も夜空を飾ります

風流物の投げ餅、僕にもちょうだい!



路上のパフォーマンスにみんなあんぐり

今年も天風連は健在です



祭りを待ちわびた人の波



メインステージは若い感性の三味線演奏





おんもさ祭りはテント張りから



山車の前でひょっとこ踊り



祭りと言えば神輿だ"わっしょい!"



日頃の練習の成果を見てね



焼きそばの屋台は大忙し



おんもさ祭り名物の焼き鳥、美味しいよ~







おめでとう!大抽選会の特等賞品はクリーナーです





第38回 日高おんもさ祭り

いくつヨーヨーがとれるかな?





暑い日には何と言ってもかき氷が一番!

頃は、周に栃木県の駅

に嫁いできたいから東本宿

ができて感謝です」と、即尋ねたところ「多くの仲間自治会活動での思い出を

気でご主人を亡くされ

笑

業に携わってきました。 長年心身の健康に関する事

りに住 が地区に 那須 町

居も少なく

答してくれました。

き、この4月に日高学区市の幹事としてご尽力いただの幹事としてご尽力いただ

5

出

会

41 を

大

切

に

5

授与された菅野カツミさん民自治会永年功労感謝状を

その後、

健康推進部に移り、

当初はまつり部で活躍し、仲間入りしたとのことです。

外に出て出会いを大切にしている菅野さん、平成29年の報徳おげんきクラブ発年の報徳おげんきクラブ発生の報徳おげんきクラブ発わり会を支えています。料む大好きで、コロナ禍で理も大好きで、コロナ禍で理も大好きで、コロナ禍では、平成29によりでは、平成29によりでは、中域20によりでは、10

会を立ちあげ自治会活動

を紹介します。 ご縁があって

辺ぴな所

有志何人かで町内だったと感慨深げ

活動にも精力的に参加され、現在は、地元のサークル

地元のサークル

生きる術を教わ :向きに応じてくれ.活ですが、終始、:

ーで45名の参加者を迎え気象」が日高交流センタ の市政出前講座「日立 民自治会主催で、 て開催されました。 7 月 30 日高学区 日立.

の日立市天気相談所の講師は、日高学区出 開催しました。 化防止活動の一環として ひたち」を宣言しており、 日立市は令和4年3月 「ゼロカーボンシティ

講演後の質疑応答も活発

ていることから地球温暖果ガス排出量ゼロを掲げ2050年までに温室効 象予報士池田恵介さんの日立市天気相談所の気講師は、日高学区出身

日立の気象を身近に

講演内容は日立市 操、絵手紙と元気そのもの週の大半は、卓球、健康体

日高学区市民自治会

小木津町

菅野カツミ

(78歳)

です。

やべり、

っ、食事、お茶会等もまた、活動後のおし

るとのことです。

楽しいひとときになって

41

がら、日立の山側と海側で 気象が変わることや、過去 の中で防災にどのように取 の中で防災にどのように取 が大事かをわかりやすく説 が大事なをわかりやすく説 長に松ヶ丘の住民指したきっかける となども話題に ご自身 が気象予報士 民が多 盛り込みな いこ 代所 を

のとなりました。関心の高さがうかがえるもとで行われ、聴講者の天気相 大変参考になったと 1

いう回答が多く寄せられ 最後の参加者アンケー 7

化防止の必要性についてで象災害等の説明、地球温暖立の天気の特徴と昨今の気気相談所の歴史や仕事、日

ふる さ

連

津

日高町

りが始まりました人が鳴ると4年で

ぶり

0

が大きく覆いかぶさるようれ、上には大きな銀杏の木 いに土盛りと柵がめぐらさ十五坪ほどの敷地はきれ している。 謐で神聖な雰囲気を醸 に枝を広げ、 その一帯 は出静

の際に正男さんが電力会社ったが、たまたま近くの送が、たまたま近くの送崩れてくるような状況であ らったとのことである。 なく東側の土手から土砂が ると、以前はこうした柵も 正男さんにお話をお聞きす 守ってきた氏子総代の志賀 に掛け合い、整備をし このお地蔵さんを長 年見 ても



(西町のお地蔵さま)

|体並んで立つお地



お地蔵さんと志賀正男さん

虫干しされる風流物

風 流 物 の後片付 け

おんもさ祭りで大いに盛り上がった。メインストリー上がった。メインストリートのゆりのき通りも人々でをいたの後片づけまで、地域のは民と企業の人達が一体となり成功に導いた。準備の段なり成功に導いた。準備の段れからも世代を超えて引きれからも世代を超えて引き 継いでいってもらいたいもれからも世代を超えて引き恒例行事の一つとして、こ 8 月 の日高学区は久々 П 0

(23)顔となり、自らの知慮で とりが祭りを愉しんで笑っ 実行委員の皆さん一人ひっ 完成し、 準備に汗を流しました。 さ祭りが開催されました。 う」という、 りのき通りを舞台として主催し、小木津津駅前ゆ日高学区市民自治会が 「思い切り祭りを楽し 正午前には祭り準 東

日高おんも

りの演技を鑑賞しながらから普段はできない祭っってした。人は皆、食べ

うでした。人は皆、

模擬店は大変いそがしそ

焼き鳥、

焼きそば

第38回

社

年の夏も盛大な祭りを収れている神輿でした。普段は神輿でした。普段は神の中、祭りのハイライトは神輿でした。普段は神の中、祭りのハイライトのです。夏の暑さと熱気のです。夏の暑さと熱気のです。夏の暑さと熱気のです。

日高おんもさ祭りを思う

はの 0

付けている。れも赤い帽子と袈裟を身にんは穏やかなお顔で、いず 2時に合図 0 花が

おんもさ祭りで注目を浴 すは、8月26日に地元の小 本津浜郷土芸能保存会の皆 さんの手で虫干しをされ次 されの手で虫干しをされ次

れました。

の出番に備え倉庫にし

備

ることが出来ました。

盆の8月14日には夜典祭が動していたが、現在でもおっていたが、現在でもおいた。 おらい) りが保たれていることをを中心とした地元のつな めるなど、このお のだろう、とのことであった。 を願掛けして奉納している家で、その子の無事の成長 たとえば子どもが生まれ にか着せ替えているようで、 これは、 では、地蔵講や若衆会が活に、地蔵講や若衆会が活に、地蔵講や若衆会が活い、その後に直会(ならい)で互いの親交を深つされ、その後に直会(ないとした地元のつながの8月14日には夜典祭がの8月14日には夜典祭がの8月14日には夜典祭がの8月14日には夜典祭がの8月14日には夜典祭がの8月14日には夜典祭がの8月14日には夜典祭がの8月14日にはできる。 誰 か が 41 いつの

> スにより一部が意味不明 記事が、印刷作業中のミ 第13 をお詫びいたします。 な内容となりましたこと





